

建設作業ガイド

作業例の危険要因と確認事項を確認し、実際の現場に合うリスクアセスメントと作業書類を作成します。

Smart JSA Bridge 編集ガイド コンテンツ改訂 2026-10-03

01 現地の文書と適用範囲

作業リスクアセスメントで危険性・有害性を洗い出し、リスク低減措置を安全作業手順書に反映します。作業前のKY活動で当日の重点事項を共有しますが、KY活動だけでリスクアセスメントを置き換えないでください。作業主任者・特別教育・許可の可否は、実際の作業区分と設備に合わせて確認します。

作業リスクアセスメント

安全作業手順書

作業許可書

危険予知活動（KY）記録

安全点検表

作業計画の参考資料です。数値基準・許可・資格は国・業種・設備に合わせて確認し、測定値・作業者・署名は作業ごとに新しく記録してください。

02 現場に適用する手順

1 作業範囲を分ける

設備・場所・手順、作業者、周辺作業、動線を確認します。準備・実施・片付けに分け、現場で確認した危険要因を記録します。

2 手順ごとに対策をつなぐ

除去・代替・工学的対策を先に検討し、手順と保護具を補います。対策ごとに担当者、確認方法、中止条件を決めます。

3 書類と現場確認をつなぐ

現地の評価書・手順書と必要な許可書を選び、作業前に共有します。図面・点検表をまとめ、変更時は再評価し、今回の出力版を保管します。

CONST-01

天井下地（軽天）組みおよび石膏ボード張り

想定される危険要因

脚立の開き止め金具のロック忘れによる墜落、釘打機による事故

現場で確認・具体化する事項

- 高所作業の回避・作業床・手すり等の優先措置; 墜落防止・制止用器具、取付設備、地面・障害物までの必要クリアランスの確認; 昇降・踏み抜き・開口部・落下物の対策; 気象・作業条件・器具点検・中止基準; 現場の救出方法・人員・器具・連絡と準備確認。
- メーカー手順、ガード、エネルギー遮断と残留エネルギー除去を確認し、再起動前に人員・工具を確認します。

CONST-02

機械室の主配管溶接およびポンプ設置

想定される危険要因

溶接火花（飛散）による火災、耐圧試験中の破裂

現場で確認・具体化する事項

- 可燃物除去・遮へい、反対側・下方・開口部の確認; 火災監視員・消火設備・作業後監視時間と終了時刻; ガス・蒸気・ヒューム・粉じんの評価、測定と換気; 容器・配管残留物、ガスボンベ・ホース・逆火防止と器具点検。
- 開放前に流体と圧力を遮断・解放し確認します。試験圧力・媒体・昇圧手順は設計規格と承認手順に従い、立入制限と中止条件を定めます。

CONST-03

排水設備のための掘削および埋め戻し

想定される危険要因

地下埋設物（インフラ）損傷による爆発、法面崩壊による埋没

現場で確認・具体化する事項

- 埋設物・地盤・隣接構造物を調査し、深さと土質に合う土留め・法面計画を定めます。通路・排水・機械の離隔と変化時の再点検を確認します。

CONST-04

屋上ウレタン防水および外壁水性塗装

想定される危険要因

屋上端部からの墜落、溶剤蒸気による中毒・酸欠

現場で確認・具体化する事項

- 高所作業の回避・作業床・手すり等の優先措置; 墜落防止・制止用器具、取付設備、地面・障害物までの必要クリアランスの確認; 昇降・踏み抜き・開口部・落下物の対策; 気象・作業条件・器具点検・中止基準; 現場の救出方法・人員・器具・連絡と準備確認。
- SDS、適合性、密閉・局所排気、漏えい遮断と緊急対応を確認します。測定対象・基準・呼吸用保護具は物質とばく露条件に合わせて選定します。

CONST-05

外壁メンテナンスおよび高所設備設置

想定される危険要因

ロープの破断による墜落、高所作業車（MEWP）の操作による挟まれ

現場で確認・具体化する事項

- 高所作業の回避・作業床・手すり等の優先措置; 墜落防止・制止用器具、取付設備、地面・障害物までの必要クリアランスの確認; 昇降・踏み抜き・開口部・落下物の対策; 気象・作業条件・器具点検・中止基準; 現場の救出方法・人員・器具・連絡と準備確認。
- メーカー手順、ガード、エネルギー遮断と残留エネルギー除去を確認し、再起動前に人員・工具を確認します。

CONST-06

外壁用システム足場の組み立ておよび解体

想定される危険要因

構造物全体の倒壊、落下した部材による激突

現場で確認・具体化する事項

- 高所作業の回避・作業床・手すり等の優先措置; 墜落防止・制止用器具、取付設備、地面・障害物までの必要クリアランスの確認; 昇降・踏み抜き・開口部・落下物の対策; 気象・作業条件・器具点検・中止基準; 現場の救出方法・人員・器具・連絡と準備確認。
- 作業別の教育・資格と専用手順を確認します。工程・機器の防護、ばく露管理、緊急対応と責任者の確認を作業計画に具体化します。

CONST-07

鉄筋加工およびクレーン揚重作業

想定される危険要因

玉掛け用具の破損による資材の落下、加工機への巻き込まれ

現場で確認・具体化する事項

- 重量・重心・吊り点・定格荷重・玉掛け角度を確認します。地盤・経路・立入禁止区域・合図を定め、揚重計画に従います。
- メーカー手順、ガード、エネルギー遮断と残留エネルギー除去を確認し、再起動前に人員・工具を確認します。

CONST-08

スラブおよび梁のコンクリート打設作業

想定される危険要因

コンクリートポンプ車の転倒、ホースの脱落および振れによる激突

現場で確認・具体化する事項

- 開放前に流体と圧力を遮断・解放し確認します。試験圧力・媒体・昇圧手順は設計規格と承認手順に従い、立入制限と中止条件を定めます。
- 重量・重心・吊り点・定格荷重・玉掛け角度を確認します。地盤・経路・立入禁止区域・合図を定め、揚重計画に従います。

CONST-09

低層既存建物の解体および廃棄物搬出

想定される危険要因

解体中の予期せぬ倒壊、アスベスト（石綿）へのばく露リスク

現場で確認・具体化する事項

- 作業別の教育・資格と専用手順を確認します。工程・機器の防護、ばく露管理、緊急対応と責任者の確認を作業計画に具体化します。
- SDS、適合性、密閉・局所排気、漏えい遮断と緊急対応を確認します。測定対象・基準・呼吸用保護具は物質とばく露条件に合わせて選定します。

天井裏の電気配線および消防設備設置

想定される危険要因

充電部からの感電、脚立上での無理な姿勢（身の乗り出し）による墜落

現場で確認・具体化する事項

- 設備・回路・電源の特定、逆送電・誘導電圧・蓄積エネルギー; 電源の切離し・再通電防止・施錠と表示; 検電器・機能確認・無電圧確認結果・確認者; 必要な接地・短絡、近接充電部の防護と作業区域; 作業終了・退避・施錠解除・復電承認の記録.
- 高所作業の回避・作業床・手すり等の優先措置; 墜落防止・制止用器具、取付設備、地面・障害物までの必要クリアランスの確認; 昇降・踏み抜き・開口部・落下物の対策; 気象・作業条件・器具点検・中止基準; 現場の救出方法・人員・器具・連絡と準備確認.

04 今回記録する現場情報

作業日・場所・設備番号、担当者・参加者、許可番号、測定値・時刻・測定者、点検結果と変更を記録します。以前の署名や測定値は流用しません。

05 公的な参考資料

下記は現地の用語と適用範囲を確認する資料です。作業例はSmart JSA Bridgeが整理した参考項目で、公的な様式ではありません。

- 厚生労働省・リスクアセスメント資料 [↗](#)
- 厚生労働省・印刷・製本作業におけるリスクアセスメントのすすめ方 [↗](#)
- 厚生労働省・ステップ7：リスクアセスメント実施状況の記録と見直し [↗](#)

<https://smartjsabridge.com/ja-JP/guideline/construction>